

Weekly Report

2011～2012年度



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

平成24年6月12日(火)

第1630回例会

会長 中島 眞一

幹事 佐藤 進

会報 中村 和広

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ

<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>



作者の言葉
我が百合丘ロータリークラブの活動は、この多岐にわたる活動の中で、多くの上昇の歩みを見せられ、心より感謝の意を込めてお礼申し上げます。清純な乙女を感じさせるところがある。大友 和広

第1630回例会記録 平成24年6月12日(火) 44/46回

<点鐘> 中島眞一会長

<ソング> それでこそロータリー

<お客様ご紹介> 中島眞一会長

川崎RC 白井勇様

<会長報告> 中島眞一会長

先に、理事会の報告をいたします。

・大変残念ですが、山口篤会員の退会と、それに伴い井上久会員が次年度国際奉仕委員長に変更となり、合わせて承認されました。以下、会長報告です。

1. 新横浜ローターアクトクラブ認証状伝達式のご案内
7/13(金) 新横浜国際ホテル南館2F

登録料 ロータリアン7,000円 18:30～ 登録開始

18:30～19:20 式典 19:30～21:00 懇親会

安藤享会長エレクト、次年度中島健児幹事、ローターアクト委員、関係者に出席の依頼がありました。

2. 2012～13年度 国際ロータリー第2590地区資料がきております。必要な方は事務局までお願いします。

<幹事報告> 佐藤幹事

*会報着 川崎とどろきRC 川崎中RC

*その他

・タウンニュース

・次年度理事役員決定のお知らせ

川崎西RC 川崎大師RC 川崎とどろきRC

川崎中RCより届いております。

<ニコニコ委員会> 古澤委員長

川崎RC 白井勇様→「いつもお世話になります。よろしくお願いたします」。当クラブより 中島眞一会長→「各委員長、今年度の最後の報告よろしくお願いたします」。佐藤幹事→「各委員長、本年をじっくり省

みてください」。以下、感謝をこめてニコニコへ。安藤享会員、安藤志子会員、井上久会員、井上勇会員、鴨志田会員、北島会員、鶴丸会員、小塚会員、中村会員、大矢会員、尾崎会員、佐々木会員、関山会員、嶋会員、白井会員、鈴木会員、高田会員、玉井会員、寺尾会員、確井会員、山口篤会員、山口福枝会員、山崎会員、吉田会員、結城会員、阿久澤会員、古澤会員。

<出席委員会> 山口篤委員

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1630回	43*	37	6		86.05%
第1629回	43*	34	9	3	86.05%

*出席免除会員2

<ロータリー財団> 井上勇委員長
「目標達成」。ということで、大矢会員、粕川会員、寺尾会員、内藤会員よりいただきました。

<米山奨学委員会> 中島健児委員長

山口福枝会員、井上勇会員、中村会員、田内会員からいただきました。皆様今年度目標達成です。ありがとうございました。

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	30件	30,000円	1,136件	1,283,245円
財団	4件	35,800円	37件	327,800円
ベネファクター	0件	0円	2件	156,000円
米山	4件	40,000円	47件	596,000円

第1632回 6月26日 移動例会 会長、幹事ご苦勞様会

第1633回 7月3日 役員就任式 会長方針

第1634回 7月10日 委員会報告① エレクト、クラブ、職業奉仕委員会

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

＜次年度青少年交換学生報告＞ 安藤亨会長エレクト
イザベラ・シルバ・パスアラクアさんからメールが届きましたのでご紹介します。『ロータリーの青少年交換留学生に選ばれ感謝し大変嬉しく思っています。2011年11月にこのプログラムが決まってから、早速日本の文化や日本語の勉強を始めました。航空券はすでに購入し、8月13日に成田空港に到着予定です。私の日本の家族はどのような方なのでしょう？今から皆さんのことを知っていただければと思っています』。

まだホストファミリーが決まっていないので、もう一度考えていただき、次年度の高田国際青少年交換委員長を中心にクラブ全員で対応し、いい思い出を作ってあげたいと考えております。

本日のプログラム

＜社会奉仕委員会＞

ニコニコ募金活動は皆様のご協力で約120万円、1人あたり約27,000円の寄付が集まり、この用途として、救急救命士、インターアクト登録料、ローターアクト登録料、ローターアクト夏季研修会、台湾の記念行事のお土産代50,000円、学友会からタイ浸水義援金として42,000円拠出しました。

環境保全活動では、桐光学園インターアクトクラブ、他多数のご参加をいただいて9月24日に地域清掃活動を行いました。青パトは8月29日から9月2日まで地域を巡回しました。

救急救命講習会は地区から172,000円補助、クラブ負担27,500円、総額199,500円でテキスト代など用意して配布し、3校の中学生が救命士の資格を取得しました。

地域発展活動では写真コンクール30,000円、青安連芸術の街10,000円、イルミネーション30,000円をそれぞれ拠出しました。あしなが募金は育英会と連絡を取り合い駅前募金活動をしました。

＜国際奉仕委員会＞

今年度は、①ロータリー財団
②米山奨学③米山カウンセラー
④友好クラブの4つの小委員会と、地区の委員として2名を出して活動を行ってきました。

台湾永和RCが東北の震災見舞いに来日、福島県郡山市の第2530地区までご案内し、その時

白井委員長



渡邊委員長

安藤志子副委員長(代弁)



に義援金を福島県の根本ガバナーに手渡してきました。原発事故20キロ付近の現地視察では、事故後5ヶ月以上経過していてもまだガレキは山積み状態でした。



今年、3月8日～10日の日程で台湾永和RCの35周年記念式典に参加し、参加者はそれぞれ友好を深め、楽しい時が過ぎた事と思います。来期は当クラブの35周年を迎える立場です。会員が一人となり気持ちよくお迎えする事が大切な国際親善につながると思います。中国より受け入れた米山奨学生も無事目標を達成されました。

＜新世代奉仕委員会＞

井上久委員長

第5の奉仕として次世代を担うリーダーの育成を目的とし、将来ある若者に奉仕の精神と国際理解について経験し学んでいく機会を提供する委員会としてほぼ認知されてきたようです。昨年に引き続き3つの委員会を設け、『笑顔で魅力あるクラブづくり』を基本に活動を展開してきました。



インターアクトでは、桐光学園において大変熱心な活動をしていただき、毎年行われる地域清掃活動に参加していただくなど、地区内のクラブの中でも最も内容の充実したクラブであると言えます。

ローターアクトクラブは18歳～30歳までの青年男女が個々の能力の開発に当たって役立つ知識や技能を高め、それぞれの地域社会における物質的あるいは社会的ニーズに取り組み、親睦と奉仕生活を通じて全世界の人々の間により良い信頼関係を構築するための機会を提供することを目的としています。当クラブでは平成12年に一度立ち上げられましたが、その後休会となり現在にいたっています。

ロータリー青少年支援では、伴裕音君が親元を離れ異国の地を経験し、見違えるように成長してくれるものと思います。お世話になった人々に感謝し派遣国と自国の相互理解を深め、ひいては世界平和に貢献できる若者に育つように願っております。

〔訂正〕

※1628回例会のクラブフォーラムで確井会員より報告された内容「来年度からは『心肺蘇生法講習』という形で消防と学校とが連携して行っていく、ということですが」とありましたが、『心肺蘇生法講習』等を含めた救急救命活動を消防と学校とが連携して行っていく支援をする予定であります」に訂正いたします。